

潜**赤裸々告白!** 若手職員による「**本音座談会**」

バク宙に倒立! 驚くべき身体能力を持つ職員を発見!

NEW 古き良き旧庁舎の終焉を招いた衝撃の新庁舎

企画課〇氏(28) **地域住民との密会**

半田市

TAKE FREE

市職員は人生を
エンジョイしている?!

若手職員に密着取材!

まるで警察?! 4時間の張り込み現場



「ほんたに仕事まじっの裏側を追え!」
入って見たら違った?!
仕事のギャップ

衝撃!

人柄のみで
採用を決める?!

HR試験とは

半田市職員募集のご案内

潜入調査!

市役所職員を徹底追跡

一般的な「公務員」のイメージといえば「真面目」「堅い」「マニュアル人間」のような印象。しかし半田市の職員は、結構人生をエンジョイしているらしい。その真実を追跡!

半田市職員の実態を暴く!

若手職員に密着取材!

土木課 K氏(26)の場合

張り込み職員情熱系 女泣かせなその肉体

まるで警察?! 4時間の張り込み現場

半田市の路上に長い時間そのままにされた放置自動車。持ち主に撤去するようお願いをしても聞き入れてもらえず、ついに法的措置をとることになった。まずは撤去勧告、その後措置命令を通告して強制撤去するという流れになるのだが、所有者



車の中で張り込みをするK氏

に書面を郵送しても受け取り拒否をされてしまう。通達しなければ手続きが進まないため、長時間、所有者の前に張り込み、出てくるまでひたすら待つ、という体力勝負の術に出た。現在はやつと撤去勧告を手渡すまでこぎつけ、あとは措置命令を通告し、改善が見られなければ法的措置がとれる。現在も交代で職員が張り込み中らしく、一人の迷惑行為のためにこうした職員の労力が使われている。

イブもトレーニング! 支える妻の存在

新婚だというのにクリスマスイブも変わらずトレーニングにはげむK氏。野球の社会人クラブに所属し、3月のオープン戦に向け、体の調整を行なってい



全力投球のK氏

るのだ。この日も30分のジョギングに腹筋、背筋、懸垂、チューブトレーニングなど約2時間のメニューをこなした。ジムに通うこともあるが、常に体づくりを意識できるように自宅にトレーニングルームを持ち、調整に余念がない。そんなK氏を妻は「家事は私がやる。その分トレーニングを頑張って」と甲斐甲斐しく支えている。



企画課 O氏(28)の場合

まさかの激撮! 地域住民との密会!?

仕事で気付いた板山の魅力にひかれ移住を決意

地域に眠る魅力を掘り起こし、もつとPR活動をしようと目指す「ふるさと新発見事業」。現在の対象となっているのが板山地区である。地元の人達が愛着を持って、地域の誇りになることを探すためにも地元住民との交流は欠かせない。市民協働課が行なう「地域担当職員」で板山を担当するO氏は、こうした交流を通して板山の住人の優しさ、温かさに魅かれ、自ら住民

となることを決意した。

その土地に住み、地域住民と同じ目線に立ち、地域の良さを発掘すべく日夜活動を行なっている。

他市と合同で行なうイベントの企画立案

新美南吉ゆかりの地である半田市と安城市。他市とのつながりを大切にすべく、半田市の半田赤レンガ建物、安城市のデンパークを行き来しながら楽しむ、子どもたち向けの合同イベント「ミスターNからの挑戦状」を行なった。両施設に隠された謎を解き、賞品をゲットする謎解きゲームで、実際に足を運ばなければ解けない仕組みになっており、楽しみながら2つの市を巡れるという地域おこし要素も備えている。昨年O氏は携帯のアプリ機能を利用する形でこの企画を進めたが、対象が子どもという点もあり携帯アプリの使用は多方面からご意見が。これを踏まえ今年には案を練り直して実施した。若手にも企画を任せてもらえるのが企画課の良さ。しかし実際に運営し効果測定をしていくと改善点や反省点も多く、ま

▲「いたやまっふ作成プロジェクト」のワークショップを行うO氏

経済課 N氏(24)の場合

全てがホ・シ・イ♡ 底知れぬ女の欲求...

アクティブ女子の底知れぬ行動力

温泉や旅行が大好きなN氏。北海道や福島、長崎など国内の旅行はもちろん、海外へも足をのぼす。入庁してからはマレーシア、ベトナム、香港など、土日に有給休暇を合わせた2泊3日で行けるエリアに多く出かけている。仕事を自分で調整できるようにしてから、さらに旅行への関心が増しているそう。同期を集めて温泉同好会を結成し、大衆浴場へ行くことも。「自分のために使う時間を大切に」をモットーに休日を満喫している。

食欲に学ぶ!

アクティブ女子の仕事力

消費者関係や融資制度に関する業務は、金融機関からの



▲「ミスターNからの挑戦状」

問い合わせやスピーディーな対応をするためにも専門的な知識が求められる。そのため、N氏は一人前になるためにと土日を返上し、過去の記録を自分なりにまとめるなど陰ながら涙ぐましい努力をしてきた。結果、今では「N氏が詳しい」と同僚や上司に周知されるまでに至っている。同僚から頼りにされることはN氏にとってやりがいであり、自信に繋がっているようだ。さらに自分でアイデアを出す提案型の仕事には、アプローチ先を決めて営業をかけ、ポスターといった関連物も自分自身で手がけているという。以前の上司に言われた「仕事は自分で見つける」という考えを大切に、指示を待つだけの人間にはならないよう常にアンテナを張り続けるなど、自発的に行



▲ベトナムメコン川にて開放感に溢れるN氏



▲「どろんごアカデミー」全力で戦うN氏

動する彼女。「いろいろな人と関わりを持つことで得られるアイデアも多い」と庁内、庁外に限らず様々な研修にも積極的に参加している。

アクティブ女子はプライベートルームも仕事も、どこまでいってもアクティブである。

半田市職員 本音座談会

半田市職員若手4名によるナマの声。 酸いも甘いもすべてを晒す「本音」の座談会開催！

部署によっても違う?! 幅広い人間関係

— 部署によっても違うと思いますか? —
職場の雰囲気はどうですか?

山田 税務課は若手が多くて楽しいね。土日遊ぶくらい。前の課(環境課)は年代がばらばらだけど笑いが絶えず、部署によって違うんだなって感じる。

平林 地域福祉課は個人主義が多いかな。仲はいいけれど、大人だからいい距離を保っている感じ。家庭や趣味に力を入れたり、ワークライフバランスを大切にしている人が多いですね。プライベートで仲のいい人もいますよ。

野田 土木課は若手の男性が多いので、話題はもっぱら女の子の話!現場に向かう車内だとプライベートな話することも多いです。



▲入庁1年目にして破けてしまった野田君のチノパン

めに持っておくに限ります。いい靴も必要ないです!

山田 デスクワークだけじゃなくて市役所は何でもやらされるよね。

平林 ほんと泥臭いところある!あ、野田くんがじゃないよ?

全員 (笑)

野田 あと僕たちは必要であれば年末年始も出勤です。

平林 地域福祉課も一緒。計報の連絡は休みと関係ないの?...これが公務員だね。

山田 これは世間とのギャップかもしれないね。役所は年末年始祝日休みのイメージだから。でも部署によって違って、税務課はお休み。保育園は?

伊藤 保育園は日曜祝日が完全休み、土曜は当番で出勤です。ギャップは特にないですね。持ち帰り仕事はあるけれど、実習と同じで想定内です。

— い意味でのギャップはある? —
野田 意識の高い人が多いと思います。もっとうい街にしたいって強

し、お互いを知り尽くしている感じ。その分、土日は遊ばない。平日だけで十分(笑)。

平林 保育園は女性の職場だから大変なんじゃない?

伊藤 それが全然。職員は20人以上いますが、先輩とも仲良しです。園の雰囲気もいいから休憩も楽しいですよ。

平林 もっとギスギスしてるかと思っただけ!

伊藤 想像と違ってすいません(笑)。

山田 男性の職員は?

伊藤 今年入ってきたんですよ。重いものを運んでくれたりして、やっぱり頼りになるな〜って思っていますね!

い思いを感じる。役所って定時で終わるイメージが強かったけど、実はやるのがたくさん。でも今のうちにたくさん勉強して吸収したいって思うようになりました。

平林 私も決まったりルールが多そうとか、融通が利かない組織だと思っていました。でもないかなと。

山田 やりたいと言えば結構やらせてもらえるよね。

平林 いい意味で変わっていい風は吹きやすいかな!

山田 あと僕は半田市民だけど、環境課に配属されてから新しく発見することが多くて、年々半田について詳しくなってきた。住んでいても意外と知らないことばかりでいいギャップがあったな!

野田 僕はデパートで市内を車で走っている時も道の状態を気にするようになりました。白線が薄くなったりとか...



— 職場での飲み会や集まりは多い? —

伊藤 市役所よりは少ないと思います。でも参加率はいいですね。

平林 全体というよりは飲みに行きたい人同士で行くのが多いかな。市役所は横の繋がりが広がって行きやすいよね。いろんな人と飲む機会がある。

山田 そうそう。そうやっていろ

平林 それと責任が違うよね。市役所に相談に来る方は本当に困っている方。「出来るだけ受け止めて一緒に出口を探してあげないと」って。

伊藤 保育園も子どもの成長の時間を預かっているという責任は常に感じます。次の学年に繋いでいくという使命感。先輩はやっぱりすごい、憧れますね。お母さんとしての立場、教育者としての立場でアドバイスできるのが理想なので、自分も日々勉強です。



参加メンバー



4年目/税務課 事務職
山田 耕平(26)



2年目/平地保育園 幼児教育士
伊藤 祥子(24)



3年目/地域福祉課 事務職
平林 未来(25)



1年目/土木課 技術職
野田 裕太(23)

入ってみたら違った?! 仕事のギャップ

— 働き始めて感じたギャップはありますか? —

野田 思っていた以上に仕事の幅が広い!窓口対応から工事の設計や現場監督までやります。現場作業も多いから、このとおり年中作業着です!スーツはほとんど着ません。

山田 僕も最初の配属が環境課で、庁内勤務より現場のほうが多いし毎日作業着だったな。今年スーツ1年目。今も作業着のほうが似合ってる気がするよ。

野田 上司には動きやすい服装が正装だって言われましたね。実は入庁して1年、チノパンが2本ダメになりました。ズボンと靴下は多



▲1、2年目合同B.B.Q.大会の様子

半田市の取り組み HR試験と一般試験

— HR試験と一般試験ってどんな違い? —

野田 僕はHR試験(以下HR)で書類を出して、最初は集団面接でした。

平林 私もHRだけど、きつと一般とは採用したい層が違うと思う。HRではきつと公務員の勉強をしている人以外のいろいろな人を受けてもらいたいのかなって...

実際に私は一般企業の面接を受けていたし、就職活動をする中でやりたいことがやれそうだと思う。市役所を視野に入れるようになってから。

山田 僕はもともと国税を希望していたので、大学2年の頃から勉強してきました。一般試験を受けた側からすると、HR採用に枠をとられるのはちょっと...

平林 たしかに勉強をずっと頑張ってきた人は知識もあるし、公務員としての素質もあるね。HRと一般の違いは、公務員特有の筆記試験があるかないか。公務員には忍耐力が必要だなと感じるのがあるかな。我慢して勉強してきたんだし。

— 面接はどうでしたか? —
伊藤 ニックネームを聞かれました。あと、自分を電化製品に例えると。周りを盛り上げるホットブ



プロジェクト 半田市

だし ～はんだ山車まつり編～

平成24年10月6日。快晴。

開会宣言が響きわたるとき、開催本部裏で、涙を拭う男がいた。



榎原正彦さん。第7回ははんだ山車まつりへの熱い思いを話した。

半田市のメインイベント という重圧

組織作り・予算管理・各地の山車組との調整、様々な折衝の中で飛び交う真逆の意見、蔓延する鬱屈した感情、それらすべてをひとつにまとめ上げて迎えた平成24年10月6日。抜けるような快晴の下に並ぶ31輛の山車を目の当たりにし、華々しく誇らしげな市長のスピーチを聞いたとき、嬉しさがこみ上げてくると同時に「いい仕事ができたかな」と実感できた。」と語る榎原さん。第7回ははんだ山車まつりは、過去最高の53万人の人々を迎え、大成功を収めた。



とされた。その第一歩が「組織作り」である。

職員として堂々と企画に関わり、周りにも認めてもらえる組織にするため「山車まつりに参加してくれる職員」を募り、約30人の有志が集まった。

次に外部関係者。半田山車祭り保存会、商工会議所、青年会議所、商店街連合会、観光協会に警察、県民センター、区長など、半田市のあらゆる機関を巻き込む体制作りを行なった。

さらに本部組織には「山車運行・警備室」「会場エリア運営室」「おもてなし・イベント・PR広報室」「公認グッズ・サード・ビス室」を設置。それぞれの長を市職員ではなく、市民に任せ、役所はあくまでも後方支援という形の組織を作る。こ

こまに榎原さんが組織作りをこたわったのは「みんなで作り上げること」に重きを置いたからだ。今までは一部の人間だけで仕

緊張したね。
平林 たしか3分間のプレゼン！大変だったな、あれは。

市役所への就職を考えている後輩たちへ一言どうぞ。
山田 今しか遊ばないっていうのが一つ。その裏返しで勉強も今しかできない。就職して本を読む時間はないからね。僕もですが、最近では失敗を怖がる人が非常に多いので、市長の「失敗は恐れるな」は教訓です。

人柄のみで採用を決める?! HR試験とは

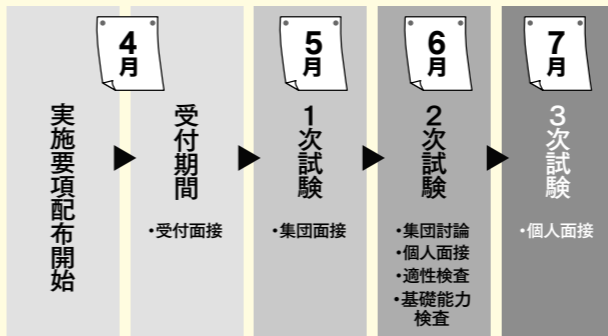
「HR試験」は、半田市独自の試験制度で、人材や人的資源を意味する「Human Resource」の頭文字から命名しました。「自ら考え、行動できる」人材を採用するため、受験者の個性や目的意識などを総合的に評価する試験を行っています。多くの自治体で採用されている公務員特有の筆記試験ではなく、民間企業で実施されている基礎能力検査を行います。

試験の特徴

短大・大学・大学院の新卒者を対象とした試験!!
公務員試験のための特別な対策は不要!!

試験の流れ

A日程(HR試験) 事務職(新卒)、土木技術職(新卒)



※試験日程は採用試験実施要項(半田市公式ホームページに掲載)でご確認ください。
<http://www.city.handa.lg.jp/jinji/documents/saiyou.html>



平林 誇りをもって仕事をしたいなら市役所の仕事はすごく向いていると思う。企業だと営業があるけれど、市役所では今自分がこの人の為に、市の為にできることに一杯取り組めるから、自分の仕事に違和感なく付き合っていけると思います。
伊藤 山田さんに共感。働き始めると本当に時間が無い。お金は勝手にたまるから遊んで!って思いますが。長期休みもとれないので旅行もおすすり。保育士としては、作り物をたくさん用意しておくこと!子どもたちの興味を引きつけるものをたくさん作っておくと、仕事で活用できると思います!今は作る時間もとれないので...。同

期や先輩と仲も良く、レクリエーションも楽しいから、ぜひ受けて欲しいですね。
野田 試験を受けるための勉強とかあまりやらなくてよかったですか? 試験のことばかり考えていたのはもったいなかったと思います。
平林 大変なときもあるけど、いい仕事だよな!
全員 うまくまとめたね(笑)。

市民協働課 林さん(19歳)



市役所へ就職した理由は?

職員募集があることを教えてくれたのは母です。地元に戻って、さらに地域貢献できる仕事だと思い就職を決めました。

特技は?

中学生から始めた新体操です。競技を通して、北海道から鹿児島まで色々な地方の友人ができました。飲み会ではバク転や倒立を披露して盛り上げ役になることも(笑)。



倒立だってこの通り! う、美しいボディバランス!!

ステキな先輩 見つけた!!

バク宙ができる...!?

驚くべき 身体能力の職員

順風満帆ではなかった

会場の大型ビジョンは、実は開催の2週間前まで計画になかったが、急ぎよ設置することになった。しかし、会場を任されていたチームからは「急に言われても変えられない。僕らのやってきたことが無駄になるじゃないか!そんなんじゃないか!」と猛反対が。しかし、「お願いだからやってくれ!」と熱い思いをぶつけた結果、設置することとなった。

間関係や現状への不満、山車組の誇りを感じ取れるようになった。大きな問題だと思っていたことも一つずつ紐解けば解決につながっていく。
最近では、若い世代とコミュニケーションが取りづらいという声が多いが、そういつた中で、上司として、仲間として、どういう職場作りをしていくのかが課題であると語る。
榎原さんの熱い思いは、今後の職場作りを活かされていく。

仕事はコミュニケーション

山車組の飲み会など、関係者とのコミュニケーションを取れる場所には積極的に参加した。多少のトラブルは話せば収まった。話す時間を持つことで、人



上質の時間を奏でる プレミアム庁舎

市民が集うぬくもりと働きやすさを高次元で両立



三月二日号
第七八巻七十八号
通巻第二〇二六号

平成二十八年三月二日火発行・発売
毎年三月発行 発売第三種郵便物未承認

半田市発行
〒475 8666
愛知県半田市東洋町二丁目1番地

電話（人事課）〇五六九一八四一〇六〇七
半田中央印刷株式会社印刷



JR武豊線
「半田」駅
徒歩10分

「優雅」「便利」「安心」な職場をご提供いたします



潤いの時間を過ごせる
ゆとりのエントランス

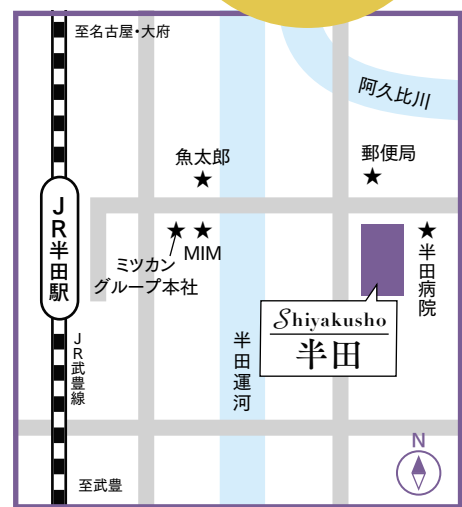


至福の昼食を約束する
庁舎内レストラン



安心の免震構造で
最上級の就業時間を提供

※写真はイメージです



衣浦湾に臨む 15,190㎡ 職員募集中

